

主な施策

■衛生費

保健やごみ処理に関する予算

◎ごみの減量化、リサイクルを推進します

プラスチック製容器包装をはじめとする資源物のリサイクルを推進するため、資源物の運搬、選別および処理を行います。

また、リサイクル活動団体に対し補助を行います。

◎各種検診・予防接種を行います

生活習慣病およびがん予防の一環として、疾病の早期発見、早期治療、早期予防および生活習慣の改善のため、各種検診を行います。

また、乳幼児、小・中・高校生および高齢者に対し、各種予防接種を行います。

◎各種検診を行います

生活習慣の改善および疾病の予防と早期発見のため、生活習慣病予防などの各種検診を行います。



▼予算書を閲覧できます

「平成23年度幸手市一般会計・特別会計予算及び予算説明書」は市役所の情報公開コーナーで閲覧できます。

また、市ホームページでも閲覧できます。

<http://www.city.satte.lg.jp/>

■教育費

教育に関する予算

◎学校教育施設の整備を実施します

子どもたちの安全確保のため、校舎、屋内運動場にスロープを設置するほか、快適な教育環境を提供するため、中学校の特別教室に扇風機を設置します。

また、長倉小学校と香日向小学校の統合準備として、受入校である長倉小学校校舎などの改修工事を行います。



■土木費

道路や橋、公園などに関する予算

◎圏央道関連事業を推進します

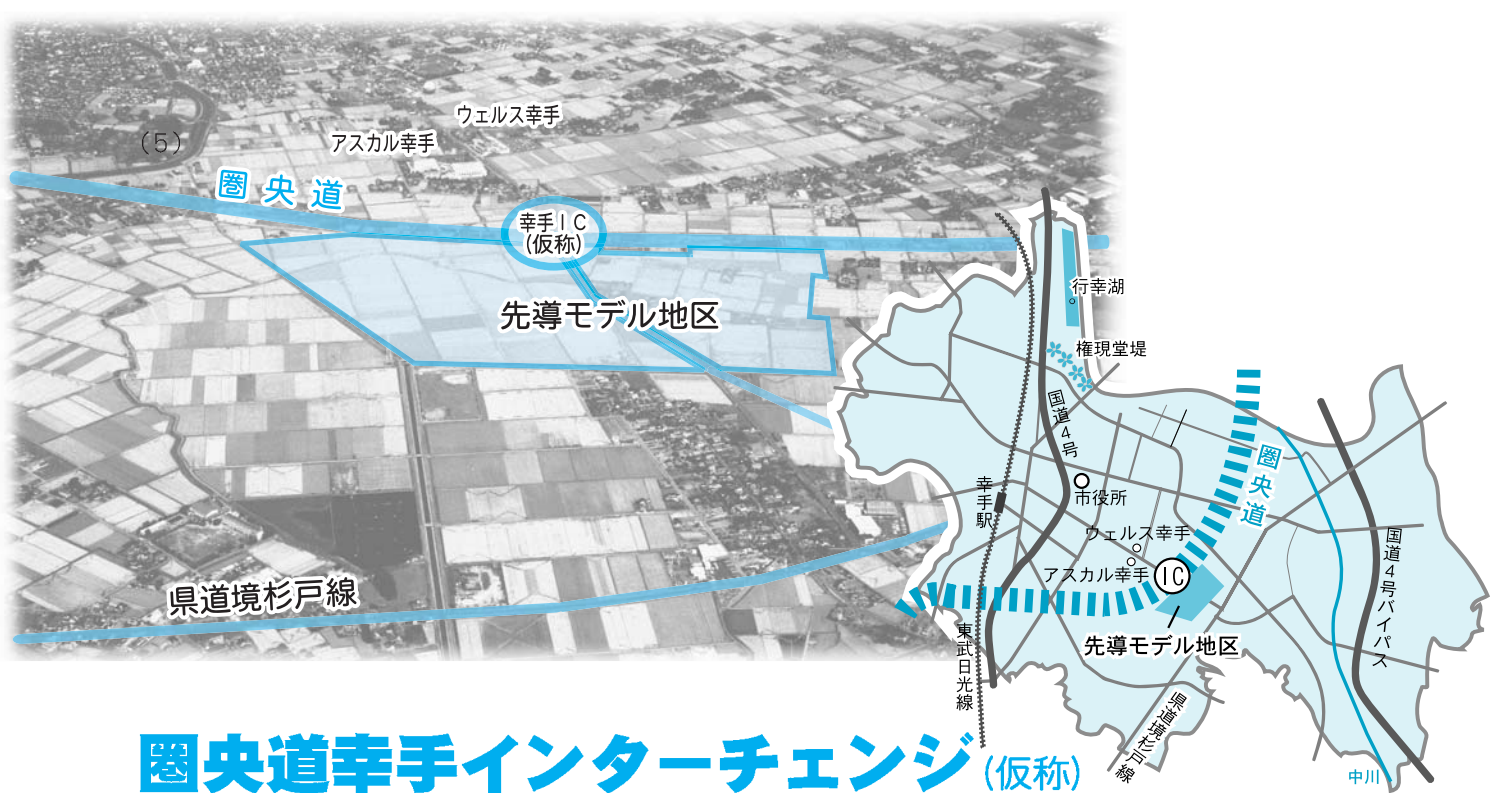
圏央道建設事業と併せて国が実施する都市計画道路(市道)の整備事業に対し、負担金を支出します。

また、圏央道幸手IC(仮称)東側地区に、約47haの産業団地造成に向け、県条例環境影響評価などを行います。



◎木造住宅の耐震改修を促進します

市の建築物耐震改修促進計画に基づき、対象となる木造住宅の耐震化を促進するため、一定基準を満たす耐震診断や耐震改修工事に係る経費について補助を行います。



圏央道幸手インターチェンジ(仮称) 東側地区に新しい産業団地が誕生します

市では、整備が進められている圏央道幸手インターチェンジ(仮称)の東側地区において、新たな産業団地の整備に取り組んできました。

この度、この地区が埼玉県田園都市産業ゾーン基本方針に基づく先導モデル地区に選定され、また、併せて埼玉県企業局による平成23年度から平成27年度までの産業団地整備事業が決定されました。

市は引き続き、埼玉県からの支援を受け、新たな産業の集積や雇用の創出による市の活力向上、また、周辺農業や美しい田園景観に配慮した良好な環境の整備の実現に向け、事業推進を図ります。

▼先導モデル地区選定内容

○地区の概要

場所 幸手市大字神扇の一部、大字平須賀の一部、大字神明内の一部

開発面積 約47ha

開発手法 埼玉県企業局による産業団地整備

事業期間 平成23年度～平成27年度(予定)

最寄りIC 圏央道幸手インターチェンジ(仮称)

○地区の特徴
(1)地域特性に応じた産業基盤づくり

圏央道幸手インターチェンジ(仮称)の隣接地という交通の利便性を活かすとともに、周辺の住宅地や田園環境と調和した産業団地とすることを目指します。

(2)豊かなみどりの創出
地区の外周に屋敷林をイメージした高木植栽帯を設け、3900本を超える豊かなみどりを創出します。

▼埼玉県企業局予算概要
平成23年度予算額 約51億円
総事業費 約162億円

事業期間 平成23年度～平成27年度(5か年継続事業)
施工面積 約47ha

▼今後の予定

埼玉県企業局は、平成23年度に実施設計、用地買収を行ない、平成24年度から造成工事に着手し、平成27年度に工事を完了する予定としています。

市は、この産業団地整備のため、市街化区域編入などの都市計画や農振除外の手続き、埼玉県条例環境影響評価手続きなど、国や県との調整を予定しています。

代替農地を募集しています

市では、産業団地予定地の代替農地を引き続き募集しています。

産業団地予定地周辺に農地をお持ちの方におかれましては、代替農地の提供をご検討いただき、当該事業にご協力くださるようお願いいたします。

なお、提供のご意向やご関心をお持ちの方は、産業団地整備推進室までご連絡くださるよう重ねてお願いいたします。

受付 随時
対象 産業団地予定地(大字平須賀・神扇地区ほか)周辺に農地をお持ちの方

問合せ 産業団地整備推進室(旧企業誘致推進室) ☎(43)1111内線542・543